

⑨日本特許庁

⑤ Int. Cl.²

F 16 L 25/02//
F 16 L 58/00
C 23 F 15/00
F 16 L 9/02

⑤日本分類

65 A 311
65 A 4
12 A 8
65 A 13

公開実用新案公報

庁内整理番号 6705-26
7029-26
7511-42
6671-26

①実開昭51-128024

③公開 昭51(1976)・10.16

審査請求 未請求

⑤鋼管用電食防止フランジ

①実 願 昭50-49347

②出 願 昭50(1975)4月14日

⑦考 案 者 野口明

日立市幸町3の1の1株式会社日立製作所日立工場内

同 堀川頼昭
同所

⑦出 願 人 株式会社日立製作所

東京都千代田区丸の内1の5の1

⑦代 理 人 弁理士 高橋明夫

⑤実用新案登録請求の範囲

循環水配管等、海水配管に於て、配管内部に異種材(SUS材その他)を使用している補集器、プレスクリーン付近のフランジ部に対し、ボルトナット、ワッシャーとフランジをブッシュ、スリ

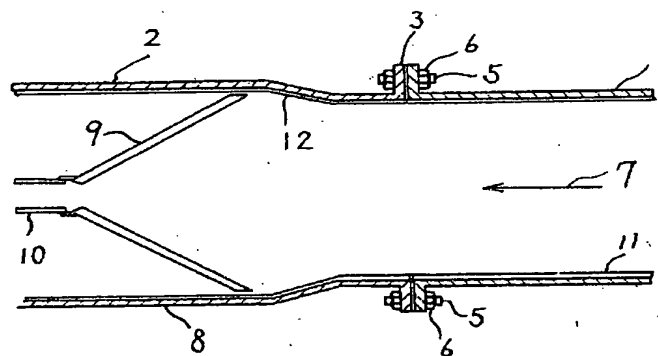
ーブ等で電氣的に絶縁し合せてフランジ間を絶縁することにより、配管材と異種材間の電位差に基づく電気腐食回路の形成を阻止する構造の鋼管用電食防止フランジ。

図面の簡単な説明

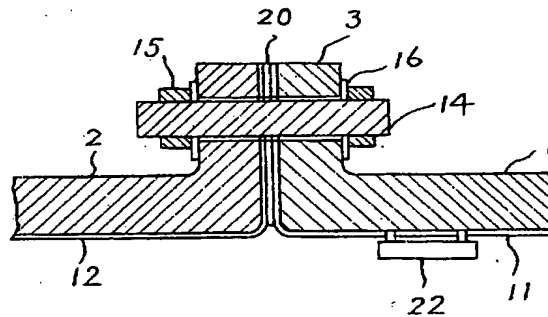
第1図、補集器付近の断面図、第2図、従来行なわれているフランジ部の嵌付状況及び流電極板取付状態図、第3図、本案になる絶縁方法を実施したフランジ断面図、第4図、異種金属間の電食回路図。

符号の説明、1…循環水配管(銅)、2…補集器胴体、3…フランジ、14…ボルト、15…ナット、16…ワッシャー、17…ブッシュ、18…スリーブ、19…絶縁テープ、20…ガスケット、11…タールエポキシライニング、12…ゴムライニング、9…格子(SUS材)、21…腐蝕電流、27…ピンホール。

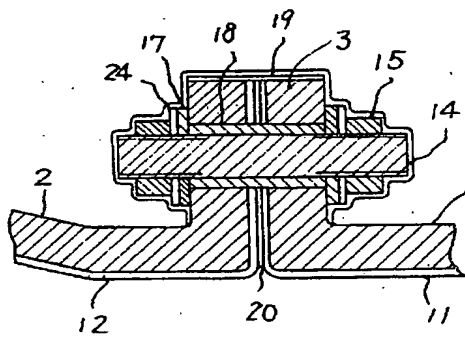
第 1 図



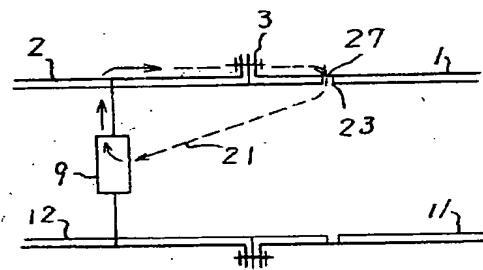
第 2 図



第 3 図



第 4 図



補正 昭50.7.14
考案の名称を次のように補正する。

㊟鋼管用電食防止フランジ